

別記様式（第4条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	第4回宍粟市地域公共交通会議(平成26年度)	
開 催 日 時	平成27年2月23日午前10時～	
開 催 場 所	市役所3階 庁議室	
委員長・会長 氏名	会長（副市長）清水弘和	
委 員 氏 名	(出席者) 別紙のとおり	(欠席者) 別紙のとおり
事 務 局 名	まちづくり推進部まちづくり推進課 中岸部長、井上課長、西嶋係長、藤井 市民局まちづくり推進課 小池主幹、岸元主幹、松井主幹 健康福祉部高年障害福祉課 福山課長、砂町副課長	
傍 聴 人 数	0人	
会議の公開・非公開の 区分及び非公開の 理 由	公開	(非公開の理由)
決 定 事 項	(協議事項) 1. 宍粟市公共交通再編計画(案)について ⇒意見を整理し、書面協議を行う。	
会 議 経 過	別紙のとおり	
会 議 資 料 等	別紙のとおり	
議 事 録 の 確 認 (記名押印)	(委員長等) _____ ㊟	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
事務局 会 長	1. 開会 2. あいさつ
会 長	3. 議事
事務局	(1) 宍粟市公共交通再編計画（案）について、事務局説明を。
会 長	宍粟市公共交通再編計画（案）について、説明。
会 長	何か意見等ありますか。
委 員	山崎千種線は、宍粟市だけでなく佐用町も通る。佐用町で降りた場合も 200
事務局	円となるのか。
事務局	佐用町で降りた場合も計画書に記載してあるとおおり 200 円を上限とした運賃
会 長	となる。
会 長	路線は色々あるが宍粟市民が利用する場合は、経過はどうあれ 200 円を上限
委 員	とした運賃となる。
事務局	佐用町民（市外の方）が利用した場合は、200 円にならないのか。
事務局	宍粟市民また宍粟市に用事がある方を対象に計画を策定している。佐用町民
会 長	の方が利用した場合についてもそれに近い運賃で運行したと考えている。
会 長	今回の計画で宍粟市民は 200 円で利用できるようになる。佐用町については
事務局	色々な事情があり現在協議中である。市外の方の運賃についても 200 円となら
委 員	ない可能性もある。
事務局	P15 新たな運賃体系で「乗継回数」を「乗継方法」に改める。理由としては
委 員	市広報誌でもお知らせしているとおおり、市内どこで降車しても目的地まで 200
事務局	円を上限とするとしているため、乗継回数を制限していますと矛盾してしま
委 員	う。そのため回数ではなく乗継方法に制限を設けたいと考えている。具体的
事務局	には乗継券が発行される停留所に制限を設けることなどを検討している。
委 員	計画書の中に運賃 200 円という文言がない。また、割引きや定期券について
事務局	も記載がない。広報等で市民に周知しているのであれば、明記する必要がある
委 員	のではないか。
事務局	また、路線の見直し基準についても市民にとってわかりやすい表現にするべ
委 員	きでは。
事務局	定期券については、200 円という低額ではあるが、毎日利用する高校生や通
委 員	勤者等が毎回現金を払うという不便さを解消すべく定期券の発行を検討して
事務局	いる。定期券の金額については再編計画策定後、運行経費や運行収入、利用者
委 員	見込等を勘案しながら最終的に決めていきたいと考えている。そのため、定期
事務局	券の種類、金額については計画書への記載は考えていない。また、障がい者割
委 員	引、こども運賃については運行する事業者のサービスとして事業者が導入して
事務局	いる。基本的には今の制度を引き継いでいただきたいと考えているがそこにつ
委 員	いてはまだ調整がついていない。今後、運行事業者と詰めていきたいと考
事務局	えている。
委 員	計画書には、広報等でお知らせしているため、200 円を上限とした運賃と割
事務局	引、定期券について検討することを追記する。また、永久的に 200 円で運行で

	きるとは限らないので「運行当初は」等の文言を入れさせていただく。
委員	200 円の運賃については関係事業者及び兵庫県は了解しているのか。
事務局	運賃については関係事業者等に事前に説明し了解を得ている。
委員	利便性向上のために運賃を下げることは良いことだと思うが、運賃を下げた分の事業者への補てんはどのように行うのか。
事務局	国、県に現行と同程度の補助をいただきながら、その以外の欠損については市が行う。
委員	現行路線に国、県の補助金が出ていると思うが、それがでなくなった場合は市が全て補填するのか。また、補填するにあたり、市つまり市民の負担が大きくなることとなる。そのあたりも示した上で慎重に議論した方が良いと思う。
事務局	財政負担については国、県の補助金を活用し、少しでも負担を減らし、継続的な運行を行っていきたいと考えている。補助金についてはその時々で制度が変わっていくとは思うが、その中で一番有利な制度を活用し、少しでも市民の負担が減らせるように国、県と調整していきたいと考えている。
委員	運賃については兵庫陸運部また近畿運輸局と再度相談していただきたいと思う。
委員	財源については前回の会議で 2 億 4000 万円程度かかると聞いている。財源の確保という課題があると思うがそこを解決しないと計画の承認は難しいと思う。
事務局	財源については、利用者見込を 20 万人とすると約 4000 万円の収入が得られると想定している。また、県の補助金として現行と同程度約 2000 万円の補助を見込んでいる。そのため、市負担としては約 1 億 8000 万円となる。
会長	市負担としては約 1 億 8000 万円となるが、特別交付税により最終的には市の負担額は 4000 万円から 5000 万円になると想定している。今回の再編は、最終手段として乗っていただかないとバスがなくなるということを理解していただき、多くの方に乗っていただいて市の負担額が少しでも減るようにしたいと考えている。
副会長	財源については計画書の中に盛り込むことはできないのか。計画書の P5 に路線バスの利用状況が記載されているが平成 23 年から現在までで大幅に利用者が減っている。今回再編することで 20 万人の利用者を見込んでいるがやはり乗らないと維持できないということを市民の方への PR も含めて、計画書のどこかに明記すべきではないかと思う。
会長	先ほどの意見について計画書の 4-3 の次に財源について明記してはどうか。
事務局	財源の考え方というところで明記させていただく。
会長	今までのことを整理すると、計画書の P15 に「運賃 200 円」「定期券、割引制度」「財源の考え方」について明記することでよろしいか。
委員	定期券、割引制度については運賃を 200 円にするのにまだ定期券等で安くするのかという意見も聞いている。また、計画を作るだけではなく実現してほしい。計画が失敗するとバスが走らなくなるのかという心配する声も聞いている。
会長	そういった点も含めて整理してもらいたい。次に P22 の見直し基準について市民の方にとって分かりにくい表現になっている点についてはどうか。

事務局	見直し基準については、色々と思案した中で1日あたりの利用者数を9人、12人とさせていただいている。それを1便あたりにすると1.5人となるが人数なので整数表示とあわせて1日あたりにどれだけ利用すれば良いのかという方がわかりやすいのではないかとこのところ明記させていただいた。良い意見があればお願いしたい。
委員	前回の会議資料で運行日数等市内完結路線の路線ごとに記載していた。そういったことを記載しないとわかりにくいのではないか。
事務局	前回は市内完結路線の路線ごとに名称や運行日数を記載していたが、計画ということで修正があると計画を変更しないといけないということから大きな考え方だけ記載している。路線ごとの名称や運行日数については参考資料で示したいと思う。
会長 事務局	見直し基準の表記の仕方としてはどのようなものがあるのか。 1便あたり、1日あたり、1ヶ月あたり、年間〇人といったことが考えられる。
会長	市外完結路線が1便あたりという表記になっているため、それに市内完結路線もあわせ1便あたり1.5人とし、注意書きで1日あたり9人、12人の利用が必要ということでどうか。
委員	(異議なし)
委員	思いやり号の利用状況から見ても1日何人乗らなければならないのかということ明記の方がわかりやすいと思う。また、市内完結路線の見直しについては、1年から3年間の利用状況を見ながら増便、減便の見直しを行うと認識していたがP14では運行当初から利用状況を見ながら記載されている。もう一度見直しの仕方について説明してもらいたい。
事務局	路線の見直しについてはP23の路線評価フローのとおり3年を目途に見直しを行う。ただ、極端に利用状況が少ないところについては運行当初から見直しを行う。見直しを行うにあたってはこの会議に諮って進めていきたいと考えている。P14の文言はわかりやすいように訂正する。
委員	目的のところに観光の移動手段としても利用できると記載されているが観光で来られた方にも200円の運賃が適用されるのか。
事務局	観光も含めて市内に用事のある方はこの計画のとおり200円を上限とした運賃が適用される。そうすることにより交流人口の増加が図れると考えている。
副会長	計画策定の当初から公共交通の再編に合わせて外出支援サービス事業の見直しを行うと言っていたので外出支援サービス事業の見直しの方向性を計画に明記すべきではないか。
事務局	公共交通の再編に合わせて外出支援サービス事業の見直しを行うため、公共交通再編の基本的な考え方の中に外出支援サービス事業の見直しの方向性を明記する。
委員	再編後200円の運賃になり、障がい者手帳等を提示されれば、そこから割引が行われるよう検討しているが、運行中に多くの方の障がい者手帳等の提示に対する確認作業をしているとなかなか定時性が確保されないと思う。そのため、再編後は割引サービスを行わないという考えも検討してもらいたい。また制度についてもできるだけ明瞭簡潔にってもらって運転手が説明に困らない

事務局	ようにしてもらいたい。 そういった事業者からの意見や各種団体から利便性をあげてもらいたいという相対する意見をいただいている。割引サービスの運用については運行する事業者の方と再度相談させてもらいたい。
委員	葛沢地区の路線については、利便性の向上ということも考えて県道を運行するようになっている。そのため、「ありがとう」という施設へは再編後は行かないようになっている。施設の方に聞いてみると家族等の利用があるように思われるので可能であれば少しでも利用が増えるように路線を変更してもらいたい。
事務局	現在、各地区自治会へルート、バス停の関係で協議しており、色々な要望を聞いている。今回の再編は市一律でどういったルートが良いのかということを考えて設定しているため、そういった要望に対しては一度持ち帰らせていただきもう一度市全体でどのルートが本当に良いのかということを検討してから返答するようになっている。そのため葛沢地区につきましても一度持ち帰らせていただいて返事させていただきたく思う。
委員	P11 に高速バスの状況について記載があるが再編後にどのように反映されるのかわからないということと、乗ってもらわないと意味がないと思うので計画の利用促進のところをもう少し具体的に記載した方が良いと思う。
事務局	再編後は高速バスだけでなく、市外へ運行している新宮駅方面、姫路駅方面との連携を考慮したダイヤを予定している。また、将来的には高速バスの利用促進というところで山崎 IC 付近にパーク＆ライドの普及を検討している。 利用促進については、地域・市民の役割というところで P25 に記載していることを地域への説明のときに話させていただいている。もう少し踏み込んだ内容で記載が必要ということであれば追記させていただく。
会長	今の意見のとおり P25 の役割分担についてはもう少し追記する必要があると思うがいかがか。
委員	(異議なし)
副会長	次の再編はないということであれば、市民だけではなく市の職員も通勤に利用するなど意気込みを見せる必要があると思う。
事務局	啓発活動だけではなく、行政も率先して利用する必要があると思う。計画へどういった文言をいれるかは検討させていただきたい。
委員	路線バスの利用状況は計画書のとおり年々利用が減っている状況である。このような状況で事業者としても今回の再編は必要と思っている。運賃面での問題はるかと思うが今後利用者をどのように増やしていくのかということが重要であると思う。利用促進が大切であると思うので各方面から支援をいただきながら路線維持に努めていきたいと思う。また、市内だけでなく、市外からの路線とも連携して市内の利用者が増えるような取り組みが必要と考えているのでご協力願う。
委員	この計画でバスが何台いるのかというのは把握しているのか。
事務局	大型 17 台前後、市内完結路線については約 10 台必要である。現在、ダイヤ・ルートを考えているので多少前後するとは思う。最終的な台数についてはこの会議で報告させていただく。
副会長	利用促進ということで将来的には電子マネーで全ての路線が利用できるよ

事務局	<p>うな形をとれば、若者向けにもなるし、都会から来られた方も使いやすいと思う。コストの面もありすぐには無理だと思うが検討してもらいたい。</p> <p>電子マネーについては事業者とコスト面も含めて協議している。導入するにあたりコスト面の課題もあるので事業者と継続して協議していきたいと考えている。</p>
委員	<p>安くなる、高齢者向けのバスだけでなく、このバスに乗れば姫路や三ノ宮に行けるといった幅広い年齢層の方が利用したいと思うような呼びかけも工夫してもらいたいと思う。</p>
会長	<p>今回の再編は行政だけでは成功しない。地域、市民、事業者が一体となって取り組まないと失敗してしまう可能性もある。ぜひご協力願いたい。</p> <p>今回は計画の承認をしていただく予定ではあったが色々な意見の中で若干文言の修正・追記が必要であると思う。今日については計画の大枠は承認いただき、修正・追記した計画書については後日書面協議にて対応したいと考えているがいかがか。</p>
委員	<p>(承認)</p> <p>5. その他 今後のスケジュールについて、説明（資料のとおり）</p> <p>6. 閉会</p>